

早くも節分です



3学期の始業式をついこの間行ったばかりとと思っていましたが、早くも2月3日の節分が迫ってきました。節分を終えるといよいよ2月4日の立春を迎えます。旧暦（昔のカレンダー）では2月4日が元日ということになり、これから次第に気温が上昇し、色々な植物の新芽が吹き出す季節を迎えます。そして、節分の文字通り、季節の分かれ目という意味でもあります。「豆まきをして鬼をはらう」豆まきは、魔（鬼＝悪いことや厄）を滅する（はらう）という語呂合わせで、「新年を迎える前に、悪いことや厄を取り除いておこう」という意味も込められています。私たちの祖先はこのような気持ちを込めた行事を大切に受け継いできたのです。豆まきをして悪いことや厄をはらい、気持ち新たに2月をスタートできたらいいなと思います。

13歳の自律教室がありました



1月26日に、香川県教育委員会義務教育課から、山田さん、橋本さん、シンガーソングライターのMimikaさんをお招きして、「13歳の自律教室」を実施しました。中学生年代に起こりやすい事例を示しながら、14歳になると法的責任が生じ、16歳、18歳、20歳と「法の階段」を少しずつ上っていくことになると説明してくれました。だからこそ、13歳はその準備段階になり、大きな意味を持つこととなります。「じりつ」のりつが「立」ではなく「律」なのは、自分自身を律し、ものごとを正しく判断して行動することを意味しています。自分の行動に責任を持ち、正しい判断ができる思いやりのある人に育ててほしいと願っています。

<生徒の感想より>

今年から14歳になり責任を今まで以上に持っていこうと思いました。行動する前に1度考えてからすることが大切だと思いました。自分の行った行動に責任を持つこと、周りを思いやることを大事にしていきたいです。（SNSなどに写真を載せる際には）相手に許可をもらうことも必要だと思いました。14歳に向けて気を引き締めていきたいです。



学習強化の2月です



2月13日は学年末テスト発表です。学年末テストに向けて、各教科のプリントを整理したり、ワーク類を繰り返し解いたりするとともに、提出物を丁寧に仕上げ、自分の弱点を少しでも減らす取り組みが必要になってきます。これまでの定期テストと同様に、質問教室を実施しますので、有効活用してください。

また、翌日の2月14日には「学習の診断」があります。定期テストとは違って、1日で5教科のテストを実施します。1教科50点満点、合計250点です。範囲は2学期末PTA個人懇談会で配布した通り、1年生で学習した内容になっています。1月下旬から過去問に取り組む時間を確保し、各教科の問題に慣れるようにしています。今回の学習の診断をきっかけにして、授業を大切にしたり、家庭での学習習慣を再確認したりして、こつこつと学習に取り組む力を蓄えてほしいと思います。